

木造建築工事仕様書

I 工事概要

1 工事場所

島根県雲南市掛合町松笠地内

2 地域地区

都市計画区域（内）外（用途地域等（））

3 敷地面積

625.52㎡

4 建物用途

公衆トイレ

5 棟別概要

No.	建物名称	建築種別	構造	階数	建築面積(㎡)	延面積(㎡)
1	龍頭が滝トイレ	新築	木造	1	30.74	27.36
2						
3						
4						
5						
合計					30.74	27.36

II 工事仕様

1 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築木造工事標準仕様書(平成28年版)」(以下「木標仕」という)による。

2 特記事項

(1) 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は○印を適用する。

○印の無い場合は、＊印のあるものを適用する。

○印と⊕印のある場合はともに適用する。

(3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、木標仕の当該項目・図または表を示す。

《 》内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章項目特記事項

4 電気保安技術者(1.3.3)

⑤ 発生材の処理等(1.3.11)

6 交通安全管理

⑦ 技能士(1.5.2)

8 化学物質の濃度測定(1.5.9)

⑨ 工事写真

⑩ 完成図及びマイクロフィルム

⑪ 保全に関する資料(1.7.3)

工事現場における電気保安技術者は、監督職員の指示に従い、電気工作物の保安の業務を行うものとする。

・引き渡しを要するもの（）
・現場において再利用を図るもの（）
産業廃棄物の処理は下記による

項目	品目	搬出場所	距離	処分費	備考
特定建設資材	コンクリートくず	許可を受けた処分場			
	がれき類	〃			
	金属類、ガラスくず	〃			
特別管理産業廃棄物	廃石膏ボード	〃			○
	アスファルト	〃			
その他	廃プラスチック	許可を受けた処分場			
	金属、ガラス等	〃			

・建設リサイクル法対象工事
以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。
配置する位置は別に図示する。

名称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等
交通誘導員A		
交通誘導員B		
交通整理員		

(注)交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。

技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。

下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。
測定化学物質名：
・ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン・パラジクロロベンゼン
測定方法：
・営繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領
・学校施設工事における環境衛生検査の濃度測定要領
・住宅性能表示制度に基づく測定方法
(ただし書きによる測定方法を含む)

測定箇所：
測定対象室：

下記のものを提出する。
仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。

区分	分類	サイズ(mm)	提出部数
工事中(着工前含む)	＊カラー	＊80×120程度	1部
完成	＊カラー	外部全景 ＊120×170程度 ・80×120程度 その他 ＊80×120程度	1部
		フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベタ焼き又はインデックスプリントとともに提出する。 デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。	1部

＊写真及びカラーフィルムは、市販のJIS A4判の工用アルバムにて製本し、提出する。

下記のものを、完成後15日以内に提出する。
仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。

品名・仕様	提出部数
＊原図(設計原図の訂正でもよい)	
①竣工図 製本サイズ(＊A3縮小版・原図サイズ)白焼 表装(＊レザック表紙(ラミネート仕上)・黒表紙金文字入り) ＊施工図(構造躯体図、設備の配管配線図、監督職員が指示する図面) 製本サイズ(＊A3縮小版・原図サイズ)白焼 表装(＊レザック表紙(ラミネート仕上)・黒表紙金文字入り) ＊電子データ(画像データ、CADデータ)(CD-R等)	2部
・マイクロフィルム(島根県マイクロフィルム仕様書による)	1部

設計に関するCADデータを貸与するが、著作権者は、雲南市にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。

書類名	提出部数
建築物等の利用に関する説明書(電子データ共(CD-R等))(建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	1部
機器取り扱い説明書	
機器性能試験成績書	
官公署等届出書類	1部
その他監督職員が指示するもの	

章項目特記事項

⑫ 特定元方事業者の指名

⑬ 施工図及び施工計画書

⑭ 耐荷重及び耐外力

⑮ 火災保険

⑯ 工事実績情報の登録

⑰ 関連他工事

⑱ 仮設工事

⑳ 養生シート

㉑ 洗車場

㉒ 木製安全施設製品(県産木材製品)

㉓ 土

㉔ 地業

㉕ 基礎工事

下記の者に、労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。
○本工事の受注者()
・関連他工事の受注者()
提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用权は発注者に委譲するものとする。
建築基準法に基づき定められた区分等
基準風速 V0(m/s) ○30・32・34
地表面粗土区分・I ○II ＊III・IV
積雪荷重 告示第1455号、島根県建築基準法施行細則による
契約約款第51条における保険の加入期間は、工事着手時から工事完成期日後 40 日とする。
工事受注時 契約締結後10日以内
登録 内容の変更時 変更契約締結後10日以内
工事完成時 工事完成後10日以内
電気設備工事 機械設備工事

「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月24日策定)」による。

面積：㎡程度
仕上げ：
備品：

構内既存の施設
○利用できる(有償) ・利用できない

構内既存の施設
○利用できる(有償) ・利用できない

設置箇所・材質・構造及び設置期間は図示による。

設置範囲 ・図示の位置 ○外部足場全面
養生シートの種別
・養生シート
・防災Ⅰ類 ・防災Ⅱ類
○ネット状養生シート
・防災Ⅰ類 ○防災Ⅱ類
・防音シート

設置箇所・材質・構造及び設置期間は図示による。

・工用用標示板(表示板1,400mm×1,100mm用) 台
＊工用看板(表示板1,400mm×500mm用) 2台
＊工用バリケード 5台

埋戻し及び盛土の種別(3.2.3)
盛土 ・A種 ＊B種 ・C種 ・D種 《表3.2.1》
(C種の場合の詳細は、現場説明書による。)

指定処分 ・A ・B ・C ○D ・E ・F
(詳細は、現場説明書による。)

工法等()
存置 ・する ・しない

＊図示による

・鉛直載荷試験 ・水平載荷試験
試験杭の位置及び載荷荷重等は図示による。
試験の方法及び報告書の記載事項等は図示による。

平板載荷試験
試験位置及び載荷荷重は図示による。
試験の方法及び報告書の記載事項等は図示による。

杭の種別	＊PHC杭	・小口径鋼管杭	
規格名称	JIS A 5373	JIS A 5525	
曲げ強度による区分	図示による	図示による	
寸法(径×長さ)	図示による	図示による	
設計支持力(kN/本)	図示による	図示による	
先端部形状	開放形	閉鎖形	
継手の工法	溶接継手	溶接継手	
杭頭の処理	図示による	図示による	

工法 ・ブレイク併用打込み工法(掘削長・径は図示による)
・セメントミルク工法(支持地盤は図示による)
・特定埋込杭工法(支持地盤は図示による)
・小口径鋼管杭地盤改良工法(支持地盤は図示による)

杭の精度
水平方向の位置ずれ
杭径の1/4かつ100mm以下 ・

章項目特記事項

8 場所打ちコンクリート杭地業《4.5節》

⑨ 砂利地業《4.6.2節》

⑩ 床下防湿層《4.6.5節》

11 その他の地業

⑫ 鉄筋の種類《5.2.1》

13 溶接金網《5.2.2》

⑭ 継手《5.3.4》

⑮ 定着長さ《5.3.4》

16 圧接完了後の試験《5.4.9》

⑰ コンクリートの種類と強度《6.2.1～2》《6.10.1～2》

⑱ レディミクストコンクリート《6.2.1》《6.4.1～2》

19 構造体コンクリートの仕上り《6.2.5(b)》

工法 ・アースドリル工法(支持地盤は図示による)
・リバース工法(支持地盤は図示による)
・オールケーシング工法(支持地盤は図示による)
・場所打ち鋼管コールド杭工法(支持地盤は図示による)
・拡底杭工法(支持地盤は図示による)

コンクリート
種別 ・A種 ・B種 《表4.5.1》
設計基準強度 N/㎟
構造体コンクリート強度と供試体の強度差を考慮した割り増し
・行う(・3N/㎟) ＊行わない

杭の精度
水平方向の位置ずれ
杭径の1/4かつ100mm以下 ・

材料 ・切込砂利または切込碎石
＊再生クラッシャー
施工箇所(土間基礎下、土間下) ()

施工範囲は図示による。

・地盤改良
工法
・深層混合処理工法
・浅層混合処理工法
・路床改良工法
セメント及びセメント系固着材を使用した改良土の試験
・六価クロム溶出試験
配合設計段階 検体 施工後段階 検体
・タンクリーチング試験
・ラップルコンクリート
《6.14節》無筋コンクリートを適用する。
設計基準強度 N/㎟2、スランブ cm

種類の記号	径
＊SD295A	D10 D13 D16
＊SD345	D19以上
・	
・	

寸法 ＊6.0φ×100×100 ・6.0φ×150×150
施工箇所()

継手の工法

部位	継手工法と適用径の範囲
・柱主筋	＊ガス圧接(D19以上) ・
・梁主筋	＊ガス圧接(D19以上) ・
○基礎スラブ、耐圧スラブ	・ガス圧接() ○重ね継手
・土圧壁など	・重ね継手() ・
・耐震壁	＊重ね継手 ・
・杭主筋	＊重ね継手 ・

鉄筋の継手位置は鉄筋コールド造筋指針・同解説(一社)日本建築学会)による

柱に取り付ける梁の引張り鉄筋
・40dと標準仕様書 表5.3.4の定着長さのうち大きい値とする
・
上記以外の鉄筋
・40dと標準仕様書 表5.3.4の定着長さのうち大きい値とする
・

抜取試験の方法
＊超音波探傷試験 ・引張試験
受注者が検査機関と直接締結した契約書等の写しを提出する。

＊普通コンクリート

設計基準強度(Fc)	気乾単位容積質量	スランブ	適用箇所
＊21N/㎟2	＊2.3t/㎟3程度	15	土間基礎、土間等
○18N/㎟2		15	捨てコン

・軽量コンクリート

設計基準強度(Fc)(N/㎟2)	種別	所要気乾単位容積質量(t/㎟3)	適用箇所
	・1種		
	・2種		
	・1種		
	・2種		

種別 ＊Ⅰ類 ・Ⅱ類 《表6.2.1》

打放し仕上りの種別(合板せき板を用いる場合) 《表6.2.4》

種別	適用箇所
・A種	
・B種	
・C種	

図面番号

工事名

図面種別

縮尺

(11)

龍頭が滝トイレ整備工事(建築主体)

特記仕様書(1)

ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録(大匠)No.151920 事務所(知事)No.1655 陶山利幸

⑩

塩化物量、アルカリ総量及び混和材料《6.3.1(d)》《6.5.4》

⑪

型枠のせき板《6.8.3》

22

マスコンクリート《6.13.2》

⑫

無筋コンクリート《6.14.1》

⑮

軸組工法（壁構造系）工事

①

共通材料（5.2.2～3）

②

接合金物・接合具等（5.2.4）

③

木材の表面仕上げ（5.4.4）

④

アンカーボルトの埋込み（5.5.3）

⑤

釘及び木ねじの工法（5.5.9）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（5.9.6）

7

鉄筋耐力壁（5.9.9）

8

大臣認定耐力壁（5.9.10）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根県内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

※ 雲南市産木材の利用方針

原則、上記 I を100%使用することとする。但し、調達が困難等の理由でやむを得ないと判断する場合は、監督員の承諾を得て、II、又はIIIを使用することを認める。

⑮

軸組工法（軸構造系）工事

1

共通材料（6.2.2～3）

2

接合金物・接合具等（6.2.4）

3

木材の表面仕上げ（6.2.4）

4

アンカーボルトの埋込み（6.2.4）

5

釘及び木ねじの工法（6.2.4）

6

真壁造土塗り壁耐力壁（6.2.4）

7

鉄筋耐力壁（6.2.4）

8

大臣認定耐力壁（6.2.4）

①

塩化物量

0.3kg／m3以下

《6.5.4(a)》

②

アルカリ総量

総量3kg／m3以下

《6.5.4(b)》

③

混和剤

* A E 減水剤又は高性能 A E 減水剤

④

混和材

材 料

* 合板（厚さ * 12mm * 表面加工品 * B－C

・ 床型枠用鋼製デッキプレート（建設技術評価品または評価名簿による）適用箇所（ ）

・ メッシュ型枠

コンクリートの増打ち厚さ 10mm（両面）規格 鋼板厚 0.5mm リブ山高 8mm リブピッチ 75mm適用箇所（ ）

・ 断熱材兼用型枠（断熱材厚 25mm以下かつ熱抵抗値 1mh℃／kcal以上）適用箇所（ ）

・ MCR工法用シート適用箇所（ ）

・ 化粧型枠

参考品番（ ）適用箇所（ ）

セメントの種類（ ）

スランプ * 15cm

設計基準強度(Fc)	スランプ	適用箇所
* 18N/mm2	・ 15cm	* 6.14.1(e)による
	・ 18cm	

①

防腐・防蟻処理（4.2.1～3）

処理方法

・ 防腐・謀議処理が不要な樹種による製材及び集成材適用箇所（ ）

① 薬剤の加圧注入（保存処理性能区分 * K 3適用箇所（ 土台 ）

② 薬剤の塗布適用箇所（ 床下、壁部GL+1000 ）

・ 接着剤への薬剤混入適用箇所（ ）

・ 地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

・ ベタ基礎（配筋は図示による）

・ 厚さ100mm以上の土間コンクリート（配筋は図示による）

・ 地盤の土壌への防蟻処理使用する薬剤（ ）

・ 使用量（ ）

2

防腐措置（4.2.4）

・ 基礎外周部の換気口

・ ねこ土台（詳細は図示による）

・ 換気口（詳細は図示による）

3

防火被覆処理（4.3.1～3）

防火被覆材の材料

・ 図示による

防火被覆材の厚さ

・ 図示による

接合部等の防火被覆処理

・ 図示による

④

雲南市産材

・ 構造材、内外装材の国産材の使用については、雲南市産材を使用すること。

※ 雲南市産材の定義

I、純市産材：雲南市内の山林で伐採された原木を市内の製材所で加工したもの。

II、市産木材製材品：雲南市内の山林で伐採された原木を製材加工したもの。

III、市内加工製材品：島根

章		項	目	特記事項		章	項	目	特記事項		章	項	目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
21	16	キッチンキャビネット	規格 ・ 一般品（製造所等）	<table><tr><th>品名</th><th colspan="2">材質</th><th>寸法 (mm)</th></tr><tr><td>・ 流し台</td><td>* ステンレス</td><td>* 木製</td><td>L＝</td></tr><tr><td>・ コンロ台</td><td>* ステンレス</td><td>* 木製</td><td>L＝</td></tr><tr><td>・ 調理台</td><td>* ステンレス</td><td>* 木製</td><td>L＝</td></tr><tr><td>・ 吊戸棚</td><td></td><td>* 木製</td><td>L＝ H＝</td></tr><tr><td>・ レンジフード ・ 換気フード</td><td></td><td>* 鋼製</td><td>L＝</td></tr></table> 流し台は、トラップ(水封50mm以上)、網かご、包丁差し付きとする。 トラップへの配水管接続 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 水切棚 材質 * ステンレス ・ アルミニウム 段数 ・ 1段 ・ 2段 寸法(mm) L＝		品名	材質		寸法 (mm)	・ 流し台	* ステンレス	* 木製	L＝	・ コンロ台	* ステンレス	* 木製	L＝	・ 調理台	* ステンレス	* 木製	L＝	・ 吊戸棚		* 木製	L＝ H＝	・ レンジフード ・ 換気フード		* 鋼製	L＝	22	17	点検口	○ 天井点検口 寸法(mm) * 450×450 材質 * アルミニウム ・ 床点検口 寸法(mm) * 600×600 材質 * ステンレス ・ アルミニウム		22	18	屋上点検口	形式 * 公共住宅標準詳細設計図集による 材質 * ステンレス ・ 鋼製 形状 ・ 丸形(600φ) ・ 角形(600角)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
品名	材質		寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 流し台	* ステンレス	* 木製	L＝																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ コンロ台	* ステンレス	* 木製	L＝																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 調理台	* ステンレス	* 木製	L＝																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 吊戸棚		* 木製	L＝ H＝																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ レンジフード ・ 換気フード		* 鋼製	L＝																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19	天井裏換気パイプ	材質 * 塩化ビニル ・ ステンレス 径(mm) * 50 外部付属品 ・ アミ ・ エルボ ・ イゲタ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	20	床下換気孔	材質 ・ ステンレス ・ 合成樹脂 寸法(mm) ・ 防虫網 ・ ステンレス製 ・ 合成樹脂製																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	21	階段及び廊下手すり	規格 * 性能基準による ○ 一般品 握り部材質 ・ 合成樹脂 ○ ステンレス ・ 木 ・ 集成 握り部径(mm) ○ 34 ・ 38 ・ 40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	22	補助手すり	規格 ・ 標準詳細図による ・ 一般品 握り部材質 ・ 合成樹脂被覆ステンレス ・ ステンレス ・ 木 握り部径(mm) ・ 34 ・ 38 ・ 40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	23	タオル掛け	形式 * 一般品（製造所： ） ・ 公共住宅標準詳細設計図集(*A ・ B ・ C ・ D) 材質 ・ ステンレス ・ 樹脂被覆ステンレス 寸法(mm) ・ L=300 ・ L=450 ・ L=600																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	24	浴室ユニット	規格 ・ 性能基準による（ ・ 一般型 ・ 高齢者対応型） （ ・ 住宅性能3以上） ・ 一般品 製造所等 外形呼び寸法 ・ 1216 ・ 1616 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	25	窯業系サイディング工事 (19.3.2)	サイディング材 種類 ・ 窯業系サイディング（金具通気工法） 形状 ・ 図示による 厚さ ・ 16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	26	複合金属サイディング工事 (19.3.3)	サイディング材 種類 ・ 形状 ・ 厚さ ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	27	その他	工法 ・ 縦張り工法 ・ 横張り工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		28	表示板	室名札 ナスタKS-N227A（同等品以上） 材質 * アクリル板 ・ （アルミニウム） 文字書 * 特殊書き ・ （シート貼り） 寸法(mm) * 80×240 ・ （250×125） 支持具 * アルミニウム製 ・ （																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		29	棟番号表示	・ 切抜文字 ・ アルミニウム製 ○ ステンレス製 ・ 文字寸法(mm) W＝300 H＝700																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		30	新聞受け	・ 図示 キョウワナスタ KS-NP460S（参考品番）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
22	17	郵便受箱		* 「性能基準」の性能を有するもの 種別 ・ A型 ・ B型 材質 * ステンレス製 形状 ・ 縦型 ・ 横型 数量 各棟（4）戸用（1）箇所 ・ 「性能基準」によらないもの			22	20	排水工	21	排水管	《表21.2.1》 材種 ・ 遠心力鉄筋コンクリート管 種類 * 外圧管B1 継手 * ゴム接合 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(○VP ・ VU ・ RS-VU)	22	23	側塊、排水樹等	《表21.2.2(f)》 排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 島根県機械設備施工標準図(平成12年版)による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 島根県機械設備施工標準図(平成12年版)による ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			24													樹ふた	・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重(kN) ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 * ステンレス ・ 騒音防止（ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メインパイプ ・ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ノズル径 ・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			25													埋戻しに用いる材料	《表3.2.1》 種別 ・ A種 * B種 ・ C種 ・ D種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			26													街きよ、緑石、側溝	形状・寸法 * 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
23	18	路床	《22.2.2～5》 路床の構成 ・ 遮断層 厚さ mm ・ 凍上抑制層 厚さ mm 材料 ・ フィルター層 厚さ mm 路床安定処理 ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ セメント系安定材 ・ 普通セメント・セメント ・ 高炉セメントB種 ・ 石灰系安定材 (処理厚さ mm 目標CBR ・ 5以上) 盛土に用いる材料 《表3.2.1》 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 遮断層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土(75μmふるい通過量10%以下) ・ 凍上抑制層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土(75μmふるい通過量10%以下) フィルター層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土(75μmふるい通過量6%以下) ・ 試験 ・ 路床土のCBR試験 ・ 路床締固め度試験 ・ 砂の粒度試験 ・ 現場CBR試験 路盤の厚さ * 図示による 路盤の厚さ試験 * 行う ○ 行わない 路盤の締固め度試験 * 行う ○ 行わない			22	20	舗装工	21	舗装	22	舗装	23	舗装	24	舗装	25	舗装	26	舗装	27	舗装	28	舗装	29	舗装	30	舗装	31	舗装	32	舗装	33	舗装	34	舗装	35	舗装	36	舗装	37	舗装	38	舗装	39	舗装	40	舗装	41	舗装	42	舗装	43	舗装	44	舗装	45	舗装	46	舗装	47	舗装	48	舗装	49	舗装	50	舗装	51	舗装	52	舗装	53	舗装	54	舗装	55	舗装	56	舗装	57	舗装	58	舗装	59	舗装	60	舗装	61	舗装	62	舗装	63	舗装	64	舗装	65	舗装	66	舗装	67	舗装	68	舗装	69	舗装	70	舗装	71	舗装	72	舗装	73	舗装	74	舗装	75	舗装	76	舗装	77	舗装	78	舗装	79	舗装	80	舗装	81	舗装	82	舗装	83	舗装	84	舗装	85	舗装	86	舗装	87	舗装	88	舗装	89	舗装	90	舗装	91	舗装	92	舗装	93	舗装	94	舗装	95	舗装	96	舗装	97	舗装	98	舗装	99	舗装	100	舗装	101	舗装	102	舗装	103	舗装	104	舗装	105	舗装	106	舗装	107	舗装	108	舗装	109	舗装	110	舗装	111	舗装	112	舗装	113	舗装	114	舗装	115	舗装	116	舗装	117	舗装	118	舗装	119	舗装	120	舗装	121	舗装	122	舗装	123	舗装	124	舗装	125	舗装	126	舗装	127	舗装	128	舗装	129	舗装	130	舗装	131	舗装	132	舗装	133	舗装	134	舗装	135	舗装	136	舗装	137	舗装	138	舗装	139	舗装	140	舗装	141	舗装	142	舗装	143	舗装	144	舗装	145	舗装	146	舗装	147	舗装	148	舗装	149	舗装	150	舗装	151	舗装	152	舗装	153	舗装	154	舗装	155	舗装	156	舗装	157	舗装	158	舗装	159	舗装	160	舗装	161	舗装	162	舗装	163	舗装	164	舗装	165	舗装	166	舗装	167	舗装	168	舗装	169	舗装	170	舗装	171	舗装	172	舗装	173	舗装	174	舗装	175	舗装	176	舗装	177	舗装	178	舗装	179	舗装	180	舗装	181	舗装	182	舗装	183	舗装	184	舗装	185

章

使用材料表1（5軸組工法（壁構造系）工事）（5・2・2）

特記事項

○「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	構造材の種類	等級	含水率（％）
柱・間柱		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ○乙種	・1級○2級・3級	・15○20
垂木		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ○乙種	・1級○2級・3級	・15○20
桁・梁		○構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級○2級・3級	・15○20
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20

・「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	曲げ性能等級	含水率（％）
柱	柱	E-70	・15○20
桁・梁	桁・梁	E-110以上	・15○20
			・15・20

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	形状	含水率（％）
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13

*加工前に構造耐力上主要な部分である柱及び横架材全数について、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

○無等級材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（％）	材面の品質
柱・横架材	図示	・20	
		・	
		・	

※1 無等級材の使用については、プレカット等の加工前に全数について、ヤング係数、含水率測定等の品質検査を行い、報告書を監督員に提出すること。なお、ヤング係数の測定については、雲南市が協力を行うこととする。

※2 ※1の作業があるため、木材に関する工程設定は着手後、速やかに監督員と協議を行うこと。

章

使用材料表2（5軸組工法（壁構造系）工事）（5・2・3）

特記事項

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	接着性能(使用環境)	曲げヤング係数区分
		・特級・1級・2級	・1・2	
		・特級・1級・2級	・1・2	
		・特級・1級・2級	・1・2	

・丸太材（詳細は図示による）

*加工前に構造耐力上主要な部分である柱及び横架材全数について、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・木質接着成形軸材料（詳細は図示による）

・木質複合軸材料（詳細は図示による）

・木質断熱複合パネル（詳細は図示による）

・木質接着複合パネル（詳細は図示による）

章

使用材料表3（6軸組工法（軸構造系）工事）（6・2・2）

特記事項

・「集成材の日本農林規格」による構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	強度等級	材面の品質	接着性能(使用環境)
			・特級・1級・2級	・A・B・C
			・特級・1級・2級	・A・B・C
			・特級・1級・2級	・A・B・C

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	芯材の樹種	化粧薄板の樹種	化粧薄板の厚さ(mm)
			・
			・
			・

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	接着性能(使用環境)	曲げヤング係数区分
		・特級・1級・2級	・1・2	
		・特級・1級・2級	・1・2	
		・特級・1級・2級	・1・2	

・「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	構造材の種類	等級	含水率（％）
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20
		・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ・乙種	・1級・2級・3級	・15・20

・「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	曲げ性能等級	含水率（％）
			・15・20
			・15・20
			・15・20

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（％）

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	形状	含水率（％）
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13

*加工前に、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・無等級材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率（％）	材面の品質
		・	
		・	
		・	

*加工前に、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による甲種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・特級・1級・2級・3級
			・特級・1級・2級・3級

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による乙種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・コンストラクション・スタンダード・エディリティ
			・コンストラクション・スタンダード・エディリティ

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」によるMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	曲げ応力等級

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	含水率（％）

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・特級・1級・2級・3級
			・特級・1級・2級・3級

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・コンストラクション・スタンダード・エディリティ
			・コンストラクション・スタンダード・エディリティ

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたたて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	含水率（％）

章

使用材料表4（6軸組工法（軸構造系）工事）（6・2・3）

特記事項

・木質接着成形軸材料（詳細は図示による）

・木質複合軸材料（詳細は図示による）

・木質断熱複合パネル（詳細は図示による）

・木質接着複合パネル（詳細は図示による）

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工場所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種	接着の程度	板面の品質	強度等級の適用	強度等級の適用
	・	・*2級・1級		・*1類・特類	・C-D	・適用する・適用しない	・適用する・適用しない
	・	・*2級・1級		・*1類・特類	・C-D	・適用する・適用しない	・適用する・適用しない
	・	・*2級・1級		・*1類・特類	・C-D	・適用する・適用しない	・適用する・適用しない

・パーティクルボード

施工場所	表表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		・*13・	・U・M・P		・
					・
					・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工場所	等級	厚さ(mm)
	・1級・2級・3級・4級	・
	・1級・2級・3級・4級	
	・1級・2級・3級・4級	・

図面番号

（611）
A-6

工事名

龍頭が滝トイレ整備工事（建築主体）

図面種別

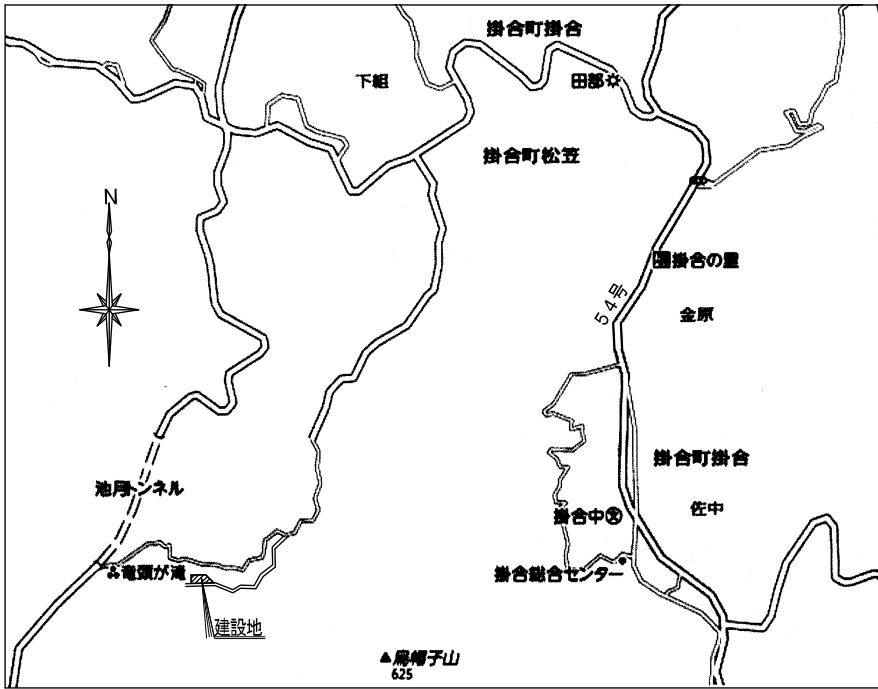
特記仕様書(6)

縮尺

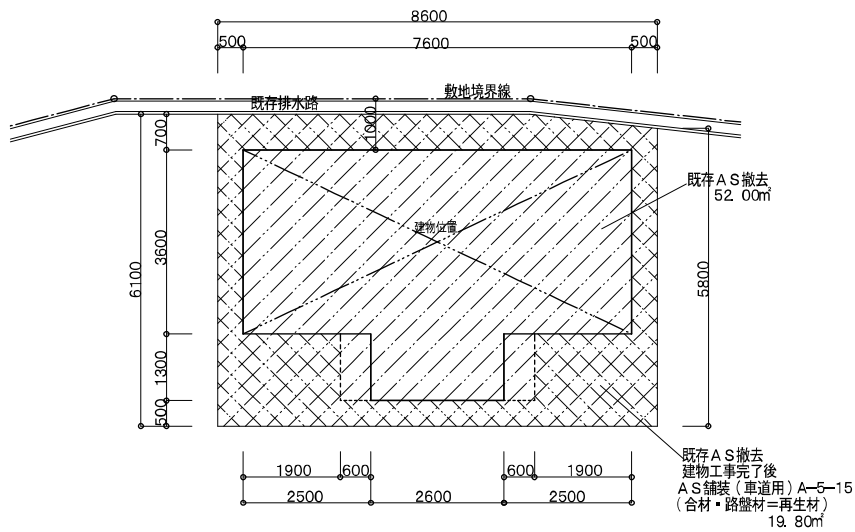
ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920
事務所（知事）No. 1655

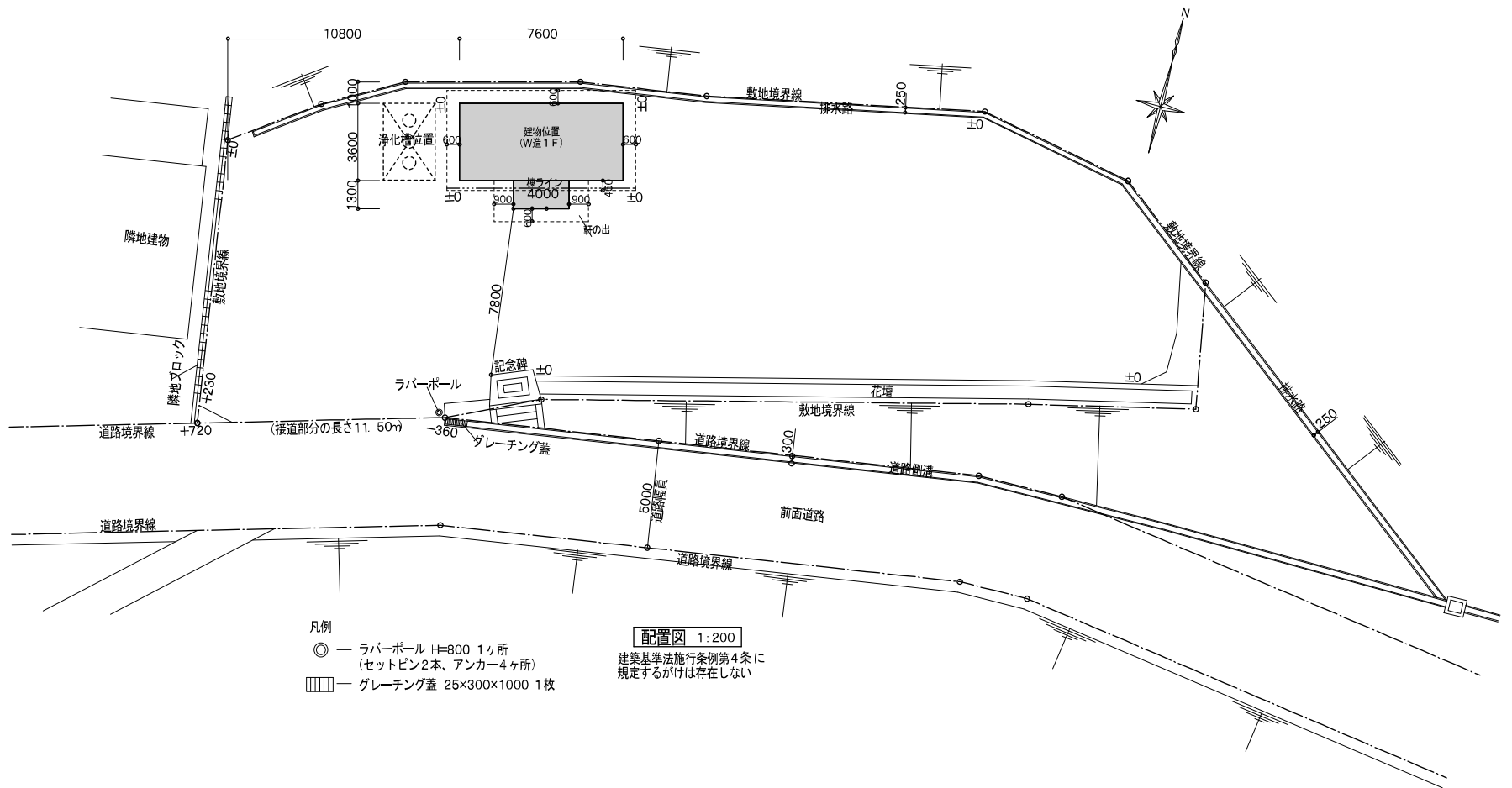
陶山利幸



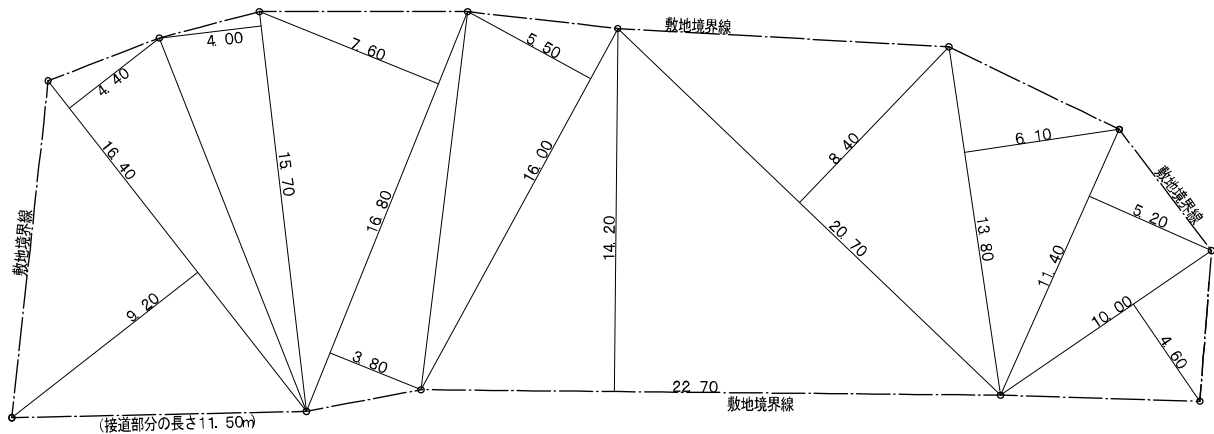
付近見取図



既存AS撤去、工事完了後新設AS舗装図 1:100

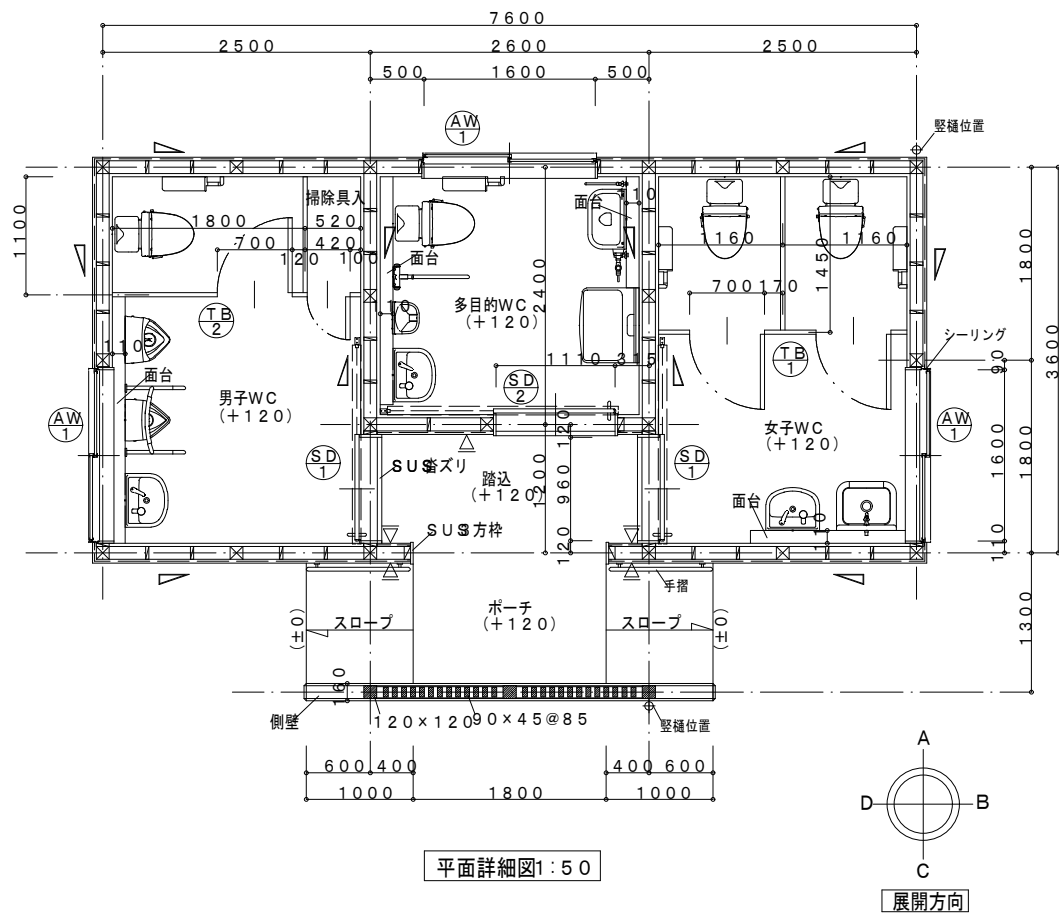


凡例
○ ラバーポール H=800 1ヶ所
(セットピン2本、アンカー4ヶ所)
□ グレーチング蓋 25×300×1000 1枚
配置図 1:200
建築基準法施行条例第4条に
規定するがけは存在しない



敷地求積図 1:200

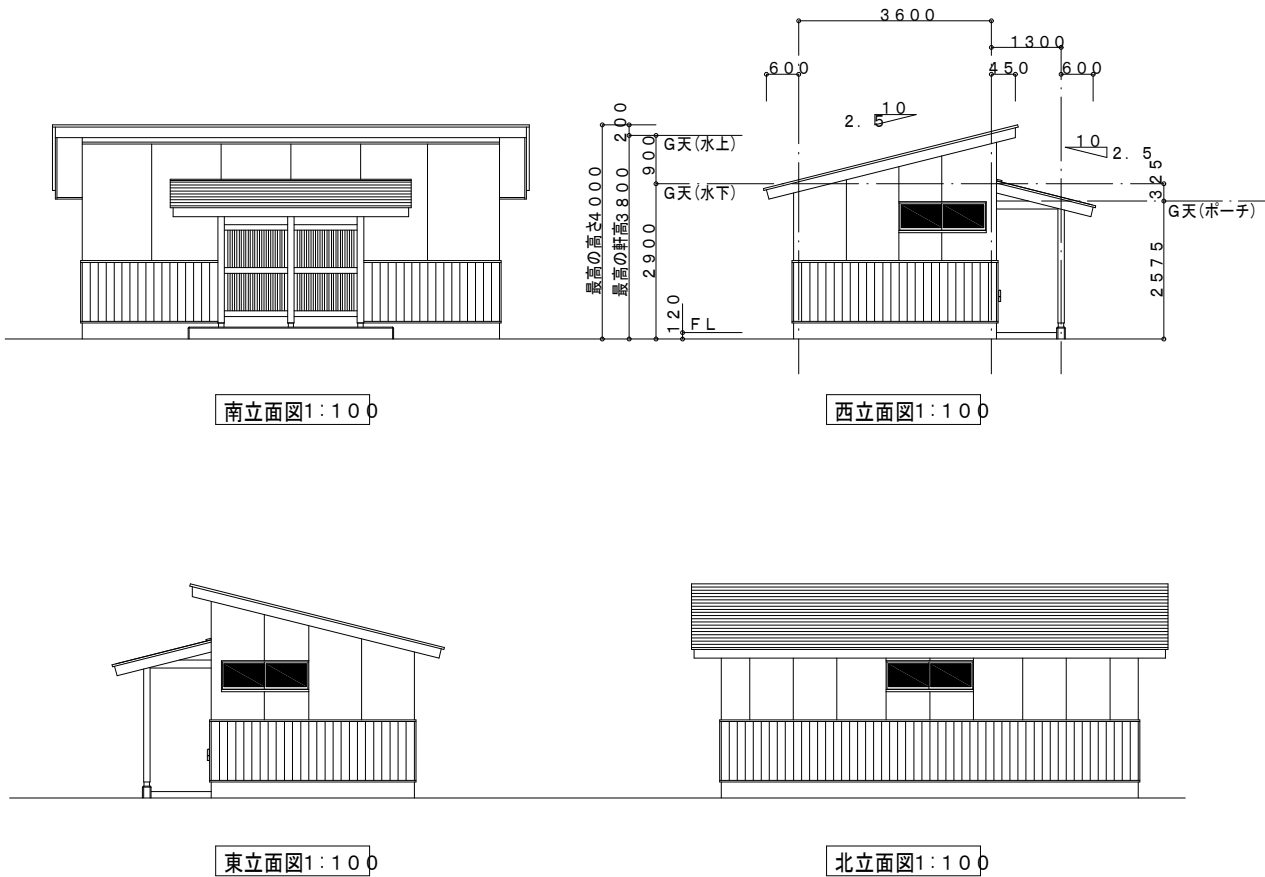
敷地面積表		
底辺	高さ	倍面積
16.40	9.20	150.88
16.40	4.40	72.16
15.70	4.00	62.80
16.80	7.60	127.68
16.80	3.80	63.84
16.00	5.50	88.00
22.70	14.20	322.34
20.70	8.40	173.88
13.80	6.10	84.18
11.40	5.20	59.28
10.00	4.60	46.00
合 計 1251.04 m ²		
二 徐 625.52 m ²		
面 積 625.52 m ²		



建築面積
3600 × 7600 = 27.36
スロープ1300 × 2600 = 3.38
合計 30.74 m²

床面積
3600 × 7600
合計 27.36 m²

凡例
☒ 管柱 120×120 (杉材) 県産材
▨ スロープ柱120×120 (桧材 上小節)
▨▨▨ スロープ格子90×45@85 (桧材 上小節)
▨▨▨ 間柱(杉材)120×30@450 内外
柱脚 ▨ 柱頭 筋交い45×90+筋交いPL (米松)
△ ビクトサイン位置 (外部) 5ヶ所

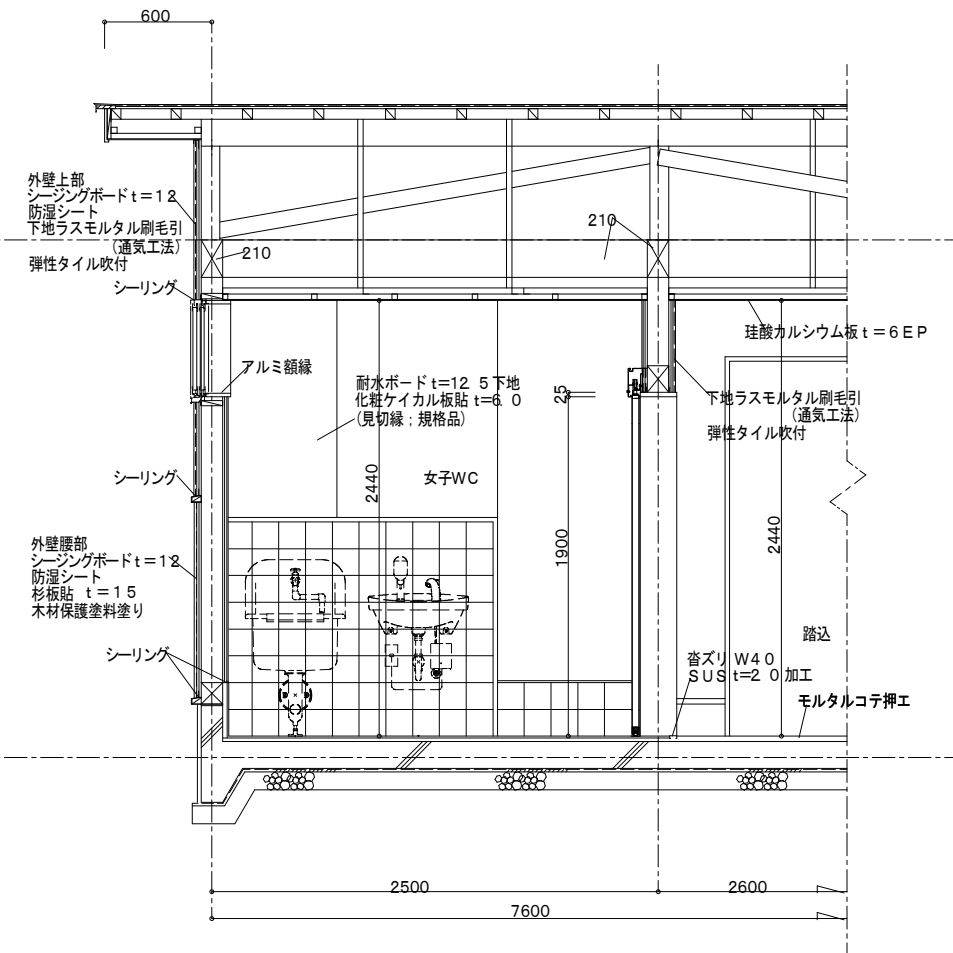
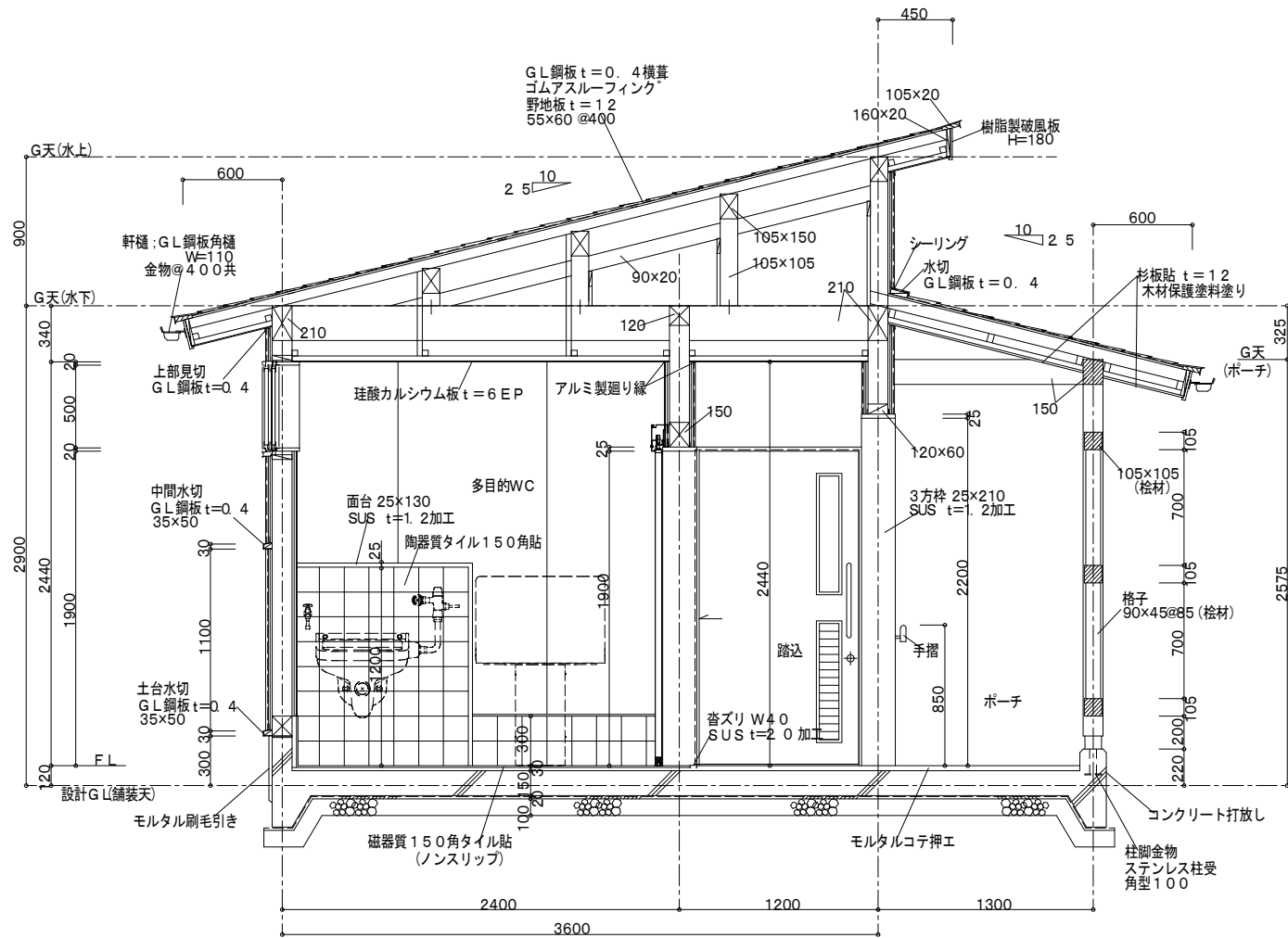


外部仕上表		内部仕上表							
屋 根	野地板 t = 1 2、ゴムアスルーフィング氷切；G L 鋼板 t = 0. 4 G L 鋼板 t = 0. 4 横葺（ポーチラ根～外壁）	室 名	床	巾 木	壁	天 井			備 考
						天井高	仕 上	天井廻り縁	
破風、軒鼻	樹脂製破風板 H = 1 8 0	踏込	モルタルコテ押エ	モルタル刷毛引き H = 1 8 0	シージングボード t = 1 防湿シート 下地ラスモルタル刷毛引（通気工法）弾性タイル吹付 土台氷切；G L 鋼板 t = 0. 4	2 4 4 0	珪酸カルシウム板 t = 6 E P	アルミ製廻り縁	3 方枠 2 5 × 2 SUS t = 加工 2 管ズリ W 4 0 SUS t = 加工 3ヶ所
軒 天	珪酸カルシウム板 t = 6 E P（一部有孔）								
外壁上部	シージングボード t = 1 2 下地ラスモルタル刷毛引（通気工法） 防湿シート弾性タイル吹付 上部見切；G L 鋼板 t = 0. 4	男子 WC	磁器質 1 5 0 角タイル貼 （ノンスリップ）	陶器質タイル 1 5 0 角貼 H = 3 0 0 小便器バック；C B 1 0 0 下地 陶器質タイル 1 5 0 角貼 H = 1 2 0 0	耐水ボード t = 1 2 下地化粧ケイカル板貼 = 6. 0 （下部見切縁；規格品）	2 4 4 0	同 上	同 上	面台 2 5 × 1 SUS t = 加工 2 トイレブース 天井点検口 4 5 0 角 枠アルミ
外壁腰部	シージングボード t = 1 2 杉板貼（県産材） t = 1 5 木材保護塗料塗 1 種 防湿シート土台氷切、中間氷切；G L 鋼板 t = 0. 4								
根廻り	モルタル刷毛引き	女子 WC	同 上	陶器質タイル 1 5 0 角貼 H = 3 0 0 手洗器バック；C B 1 0 0 下地 陶器質タイル 1 5 0 角貼 H = 1 2 0 0	同 上	2 4 4 0	同 上	同 上	面台 2 5 × 1 SUS t = 加工 2 トイレブース 天井点検口 4 5 0 角 枠アルミ
ポーチラ スロープ	ポーチラ床：モルタルコテ押エ スロープ床：モルタル刷毛引 天井：杉板貼（県産材） t = 1 2 木材保護塗料塗 1 種 格子組；詳細による。 側壁：コンクリート打放し W = 1 6 0 H = 2 2 0 手摺：ステンレス 3 5 φ H = 8 5 0 受金物共 柱脚金物：ステンレス柱受角型 1 0 0 3ヶ所								
樋	軒樋：G L 鋼板角樋 W = 1 1 受金物ステンレス 4 0 0 共 縦樋：G L 鋼板 6 0 φ ステンレス金物 4 0 0 共 集水器：G L 鋼板製角樋 1 1 0 用 縦樋下カバー：G L 鋼板製（市売品）	多目的 WC	同 上	同 上	同 上	2 4 4 0	同 上	同 上	面台 2 5 × 1 SUS t = 加工 2
		特記事項							
開口部	アルミサッシュ；ブラチナステン（網戸共）	防腐措置施工箇所	基礎土間下；防湿シート敷 t = 0. 1 5 G L + 1. 0 m までの部分（見え掛り部分は除く）	塗装記号	E P；合成樹脂エマルジョンペイン A 種				
		建 材	建材は全て F☆☆☆☆ 製品を使用する。（対象外除く）	材料決定	原則的に見本品を提出の上決定する。				
その他	外部ビクトサイン；ステンレス製 1 8 0 × 1 8 0（市売品）5ヶ所 シーリング；外壁、氷切り、サッシ廻り、その他必要な箇所	内部壁下地	内部の壁胴縁は、板胴縁 6 0 × 1 2 @ 3 0 0 とする。						
		木材仕様	樹種は図示による。構造材は一等材、柱及び造作材は上小節、無地材とする。 ※木材は特記なき限り雲南市産材を含む島根県産材を使用する。						

Tit 龍頭が滝トイレ整備工事 (建築主体)

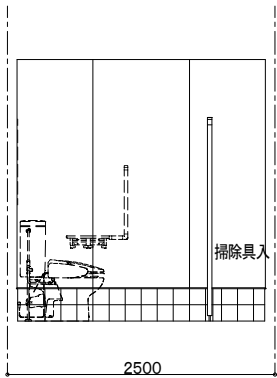
NO (8 11
A - 8 Nam 平面詳細図 立面図 仕上表 Scale 1:501:100

ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録 (大臣) No. 151920 陶山利幸
事務所 (知事) No. 1655

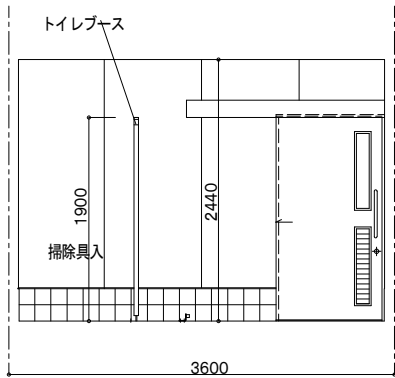


矩形図 1:30

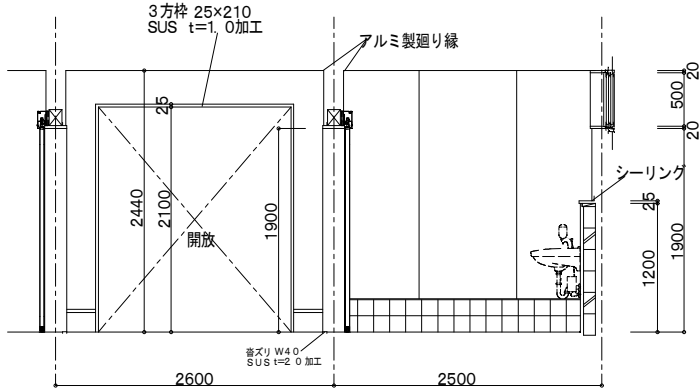
※外部廻りの木部は全て木材保護塗料塗りとする。



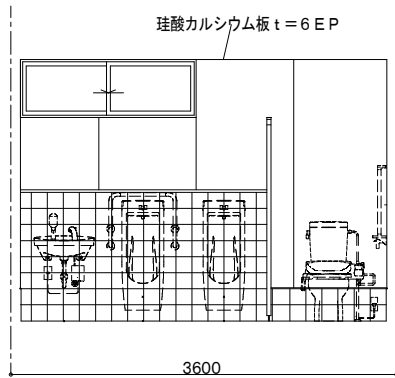
男子WC A



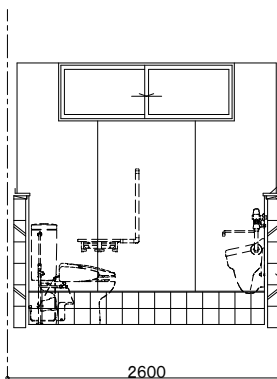
男子WC B



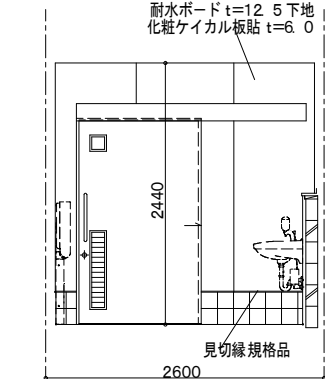
男子WC C



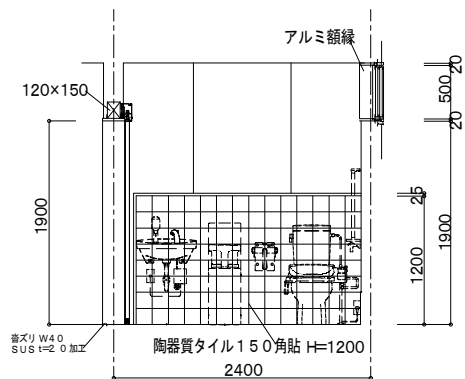
男子WC D



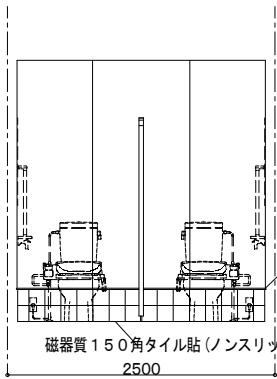
多目的WC A



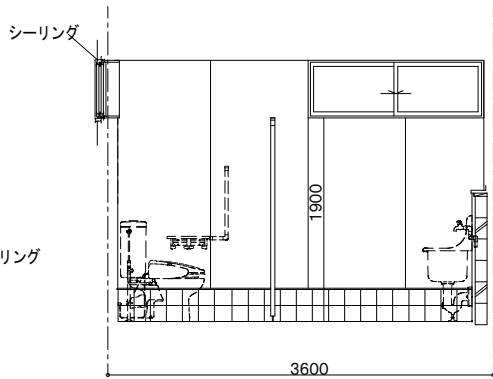
多目的WC C



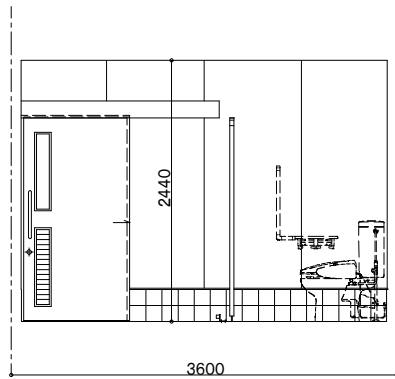
多目的WC D



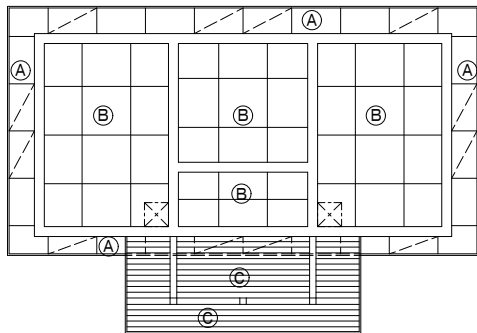
女子WC A



女子WC B



女子WC D

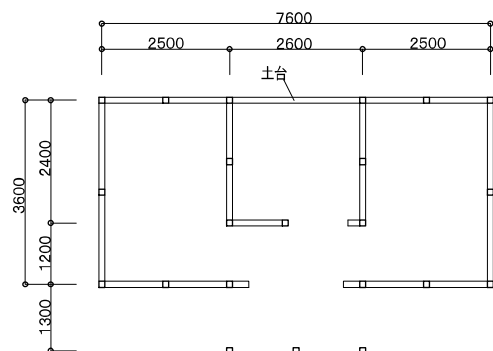


天井伏図 1:100

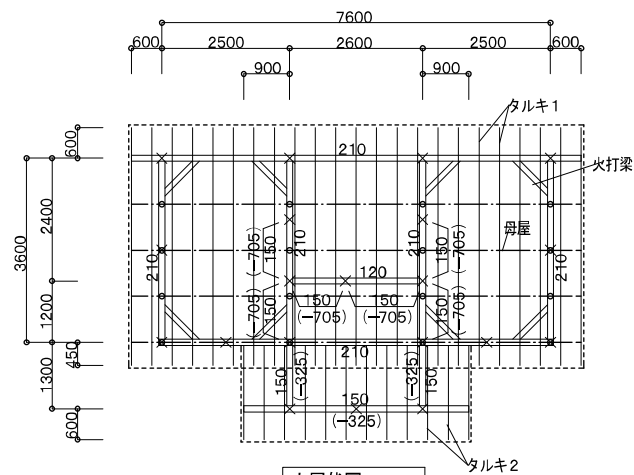
天井仕上凡例	
①	珪酸カルシウム板 t=6 EP (一部有孔 部)
②	珪酸カルシウム板 t=6 EP
③	杉板貼 t=12 木材保護塗料塗り(梁、桁共)
④	天井点検口 2ヶ所 450角 枠アルミ

建具表 1:50		※サッシュは住宅規格品とし、詳細寸法はそれに合わせる事、無き時はオーダーとする。	
符号	室名	①SD1	②SD2
形状・寸法	女子WC 男子WC	多目的WC	③AW
名称	半自動(手動) ドア	半自動(手動) ドア	アルミサッシュ窓
形式	片引き(ストップ付)	片引き(ストップ付)	引違い
材種	アルミ、溶融亜鉛メッキ鋼板	化粧鋼板	アルミ
仕上	化粧鋼板	化粧鋼板	ブラチナステン
硝子	確認窓:型板4	確認窓:型板4	型板+透明 4+12+3
金物	付属金物一式 ガラリ 握りバー 3方枠 25×210 溶融亜鉛メッキ鋼板 t=1.6加工	付属金物一式 ガラリ 握りバー 表示錠 3方枠 25×210 溶融亜鉛メッキ鋼板 t=1.6加工	付属金物一式 アルミ額縁4方 150×20
見込	数量 80	数量 2	数量 86
備考	スムードS (三和シャッター同等)	スムードS (三和シャッター同等)	半外付 網戸 (YKKapエピソードNEO同等)
符号	室名	④TB1	⑤TB2
形状・寸法	女子WC	男子WC	
名称	トイレブース	トイレブース	
形式	戸:片開き(外開き)	戸:片開き(内開き)	
材種	アルミ	高圧メラミン化粧板パネル	アルミ
仕上	高圧メラミン化粧板パネル	高圧メラミン化粧板パネル	
硝子			
金物	ラバトリー金物一式 表示錠 金物はアルミ製	ラバトリー金物一式 表示錠 金物はアルミ製	
見込	数量 30	数量 1	数量 30
備考	エスクールTA30 (三和シャッター同等)	エスクールTA30 (三和シャッター同等)	

TE	龍頭が滝トイレ整備工事(建築主体)
NO	(10 11 A-10
Nam	展開図 建具表 天井伏図
Scale	1:50 1:100

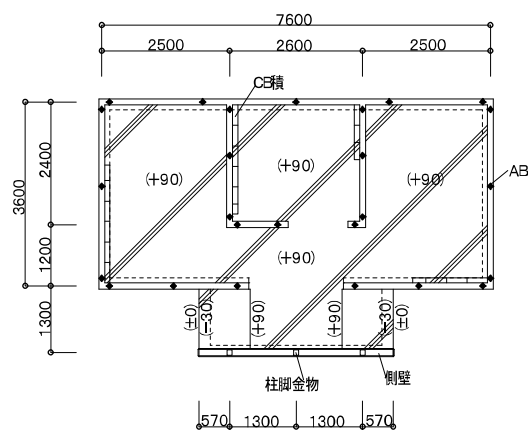


凡 例	
土台	120×120 桧材（県産材） 防腐処理注入材
※土台の桧材のみ島根県産材を使用する。	

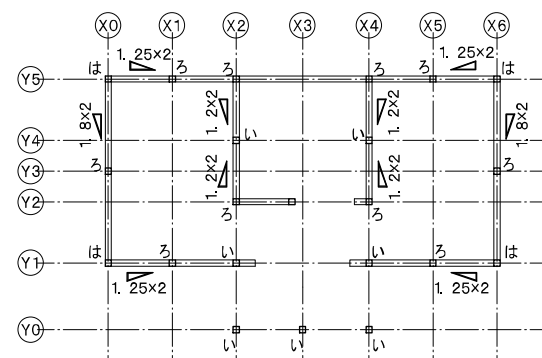
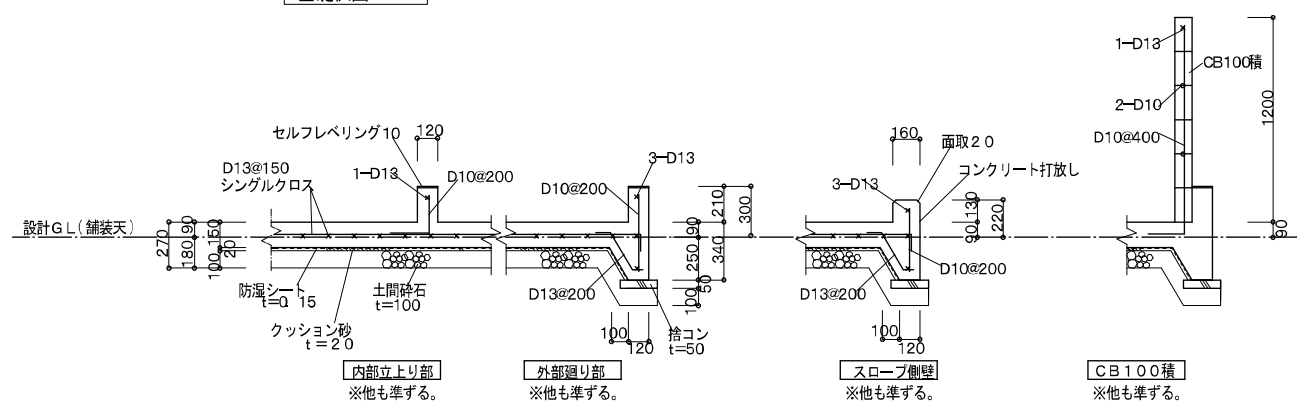




※ () 内寸法は小屋梁 (GL+2900) からの上り下り寸法を示し、周辺の梁はそれに合わせる事

凡 例	木材仕様 ※特記なき限り下記寸法に準ずる。
	下部の柱位置を示す。
桁、梁材	特記無き部は W=120 とする。(杉) (寸法は図示)
母屋	105×150 (杉)
タルキ 1	55×60 @400 内外 (桧)
タルキ 2	55×75 @400 内外 (桧)
火打梁	105×105 (杉)
<u>小屋束</u> ○	105×105 (杉)
小屋筋交い	20×90 (杉)
野地板	杉板 t = 12
壁筋交い	45×90 (米松)
※木材は筋交い、野地板、桧材を除き特記なき限り雲南市産材を含む 島根県産材を使用する。	



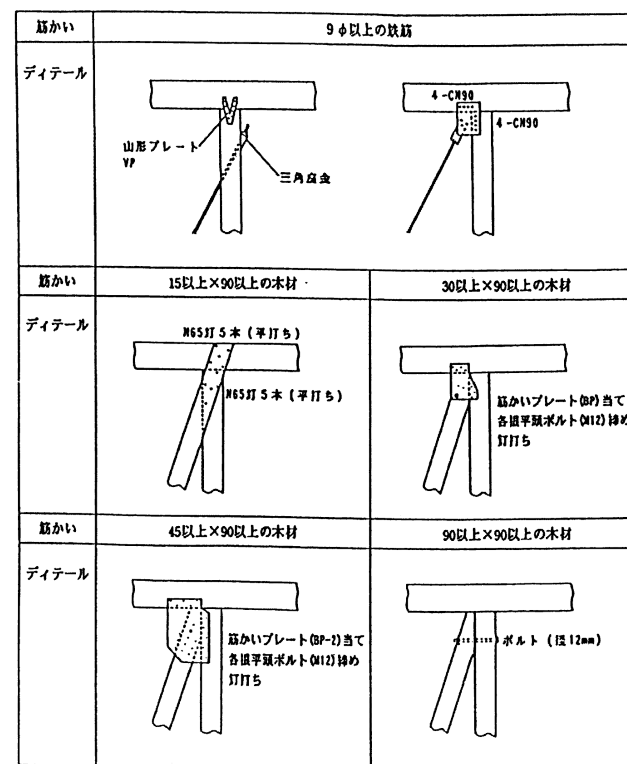
凡 例	
	ベタ基礎 t=150 D13@150 シングルクロス 防湿シート敷込 t=Q. 15 (スロープ) クッション砂 t=20 土間砕石 t=100
	立上り部 W=120 H=GL+300
	側壁 W=160 H=GL+220
	CB 100 積 H=1200
	AB-M12 L=400 @2000 内外
	柱脚金物 ステンレス柱受 角型 100 3ヶ所
(+000)	内寸法は設計 G L (± 0) からのコンクリート天端高を示す。
使用材料	コンクリート 4 F C 2 1 鉄筋 S D 2 9 5 A



 柱 120×120 (杉、桧材)
 柱脚  柱頭 筋交い 90×45

特記事項

柱の接合、筋交いの接合は国土交通省告示1460号による接合方法とする。
接合金物はZマーク表示金物、及び同等品以上とする。



<div>接合金物の型取</div> <div>接合金物の種類（建設省告示第1460号第2表第3より）＜図は一例を示す。＞</div>		
<div>(い)</div> <div>N値＝0.0以下</div>		<div>短ばね差し、かすがい打ち又はこれらと同等以上の接合金物としたもの</div>
<div>(ろ)</div> <div>N値＝0.65以下</div>		<div>長ばね差し込み栓打ち若しくは厚さ2.3mmのL字型の鋼板添え板を、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ6.5cmの太め丸くぎを5本平打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合金物としたもの</div>
<div>(は)</div> <div>N値＝1.0以下</div>		<div>厚さ2.3mmのT字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ8.5cmの太め丸くぎを5本平打ちとしたもの若しくは長さ3.2mmのV字型の鋼板添え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ3cmの太め丸くぎを4本平打ちとしたもの、これらと同等以上の接合金物としたもの</div>
<div>(に)</div> <div>N値＝1.4以下</div>		<div>厚さ3.2mmの鋼板添え板に径12mmのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め、横架材に対して径4.5mm、40mm角の角座金を介してナット締めたもの又は厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12mmのボルト締めとしたもの又はこれらと同等以上の接合金物としたもの</div>
<div>(ほ)</div> <div>N値＝1.6以下</div>		<div>厚さ3.2mmの鋼板添え板に径12mmのボルトを溶接した金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスクリュー釘打ち、横架材に対して厚さ4.5mm、40mm角の角座金を介してナット締めたもの又は厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、上下階の連続する柱に対してそれぞれ径12mmのボルト締め及び長さ50mm、径4.5mmのスクリュー釘打ちとしたもの又はこれらと同等以上の接合金物としたもの</div>